

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

社は

創造と革新の力を養い、勇気と決断で任務を遂行し、信頼と調和に満ちた価値ある企業集団を築く

フィルター事業
96%

燃焼機器事業
4%

2 中長期の経営戦略

1. 輸出売上の拡大

VICブランド力を活かした企画立案型営業、未進出国開拓、自動車関連以外のフィルター商品開発

2. 国内売上の拡大

既存顧客との信頼強化、大型車用フィルター拡販、プレス部品受注増、建設機械用フィルター営業強化

3. 燃焼機器事業の拡大

新規バーナ開発、顧客要望対応、パイプタイプバーナ生産体制整備

4. 生産効率化・コスト削減

月産能力向上、多品種小ロット対応機械設備導入で生産体制構築

3 対処すべき課題

① 既存市場の競争激化

- ・自動車保有台数伸び悩みで補修用フィルター需要減少傾向
- ・海外からの安価商品増加で価格競争激化
- ・コインランドリー用バーナ受注減少

② 経営環境の不確実性

- ・関税引上げによる市場影響と海外景気下振れリスク
- ・資源・原材料価格高止まりによる物価上昇
- ・ロシア・ウクライナ情勢に伴う地政学リスク

③ 事業構造の転換必要性

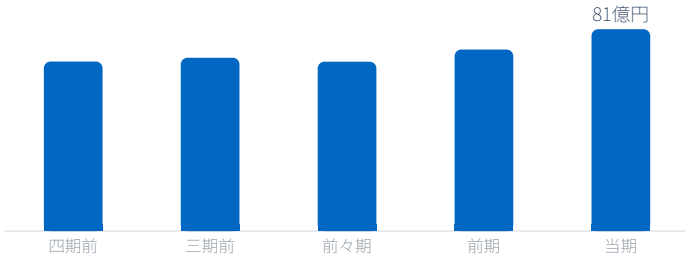
- ・電気自動車普及でガソリン・ディーゼル車が減少予測
- ・内燃機関用フィルターが主力の現状を転換する新柱構築急務

面接で使えるポイント

- ・フィルター事業96%を占める中、電動車時代のM&Aを含めた新事業開拓に注力する姿勢
- ・VICブランドを軸に企画立案型営業で輸出拡大と未進出国開拓を同時推進
- ・国内一貫生産による多品種小ロット対応の強みを、大型車・建設機械向けで活かす戦略

証券コード 7265

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
エイケン工業株式会社について
...

主力事業・セグメント

- ・輸送用機器（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

67点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 43.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収

473万円

輸送用機器内 81位/82社

平均年齢

41.1歳

輸送用機器内 67位/83社

平均勤続

14.2年

輸送用機器内 70位/83社

女性管理職

0.0%

輸送用機器内 72位/72社

男性育休

0.0%

輸送用機器内 68位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

